



### 滞納額一千萬圓

## 断り強制処分を行う

### 小名濱稅務課決意を發表

小名濱町の二十四年度滞納税金は總額一千餘萬圓に上り、内容は船隻取得稅附加稅(船舶新造購入による)建築稅が大半を占め、事業稅其他となつてゐる。町稅務課では本年四月より八月までの間に再三催告をしたが未納のため、過日の町會の空気を反映し去る四日以來佐藤課長以下係員

## 町議列傳

### たかき・かすみ

### 小名濱町會議員

## 比佐政種氏

### 水産漁業界の大立物



比佐政種氏

比佐さんの持船開運丸は数年前の揚子江開運丸の頃は二十餘年近い業者中の優秀船として素晴らしい業績を上げた。比佐さんの懐具合も暖かく一時は飛ぶ鳥を落とすような羽振りを利かして羨望されたこと

たく思つてゐるが、いづれも年内には完全に滞納を一掃する様努力を拂うつもりである

### 指導者公認講習會

縣ボーイスカウト連盟主催の縣下ボーイスカウト指導者公認講習會は、去る三日から五日まで田村郡瀧根公民館で行つたが、講師はボーイスカウト日本連盟理事、三島通陽氏、同縣理事、二階堂誠一氏外三氏であつた

### 固定資産の申告

該當者の届出は八日迄

小名濱町では従來の物せられる事になつたので、左記該當者は来る八日迄に申告する様要望してゐる

一、申告義務者は本年

### 地代家賃の説明會

小名濱 違反防止に乗り出す

本年八月十五日物價廳告示第四四七號を以つて國民生活の安定を圖るを目的として地代家賃統制令が發表されたので小名濱町役場では町民一般に對して統制の要旨と違反のないよう本紙並に同覽板によつて通告したが、今更にお統制令實施の徹底を期するため来る九日午前九時より第一會議室に於て町長及び

### 農業祭打合

小名濱町及び玉川の兩農業協同組合主催で来る十一月二十二、三、四の三日間農業祭を開くにあたり来る十一日午前九時より、町役場會議室に於て町長及び

### 秋深む

社教委員 石井芳江

漁笛強し稚兒の泣聲しかと抱く  
疾走の車窓 秋の日の線に寄る  
山道の 秋の片頬にだけ受ける  
語りぬ稚兒秋陽白きを握りしむ  
稚兒頻りに秋の点見て育つ  
眼つむれば今見し月に居る如く

### 第一校夏井川に紅葉狩

江名町第一小学校では来る十一月一日、社會科及自然環境の研究の爲に夏井川溪谷に紅葉狩をする事になつた

向參加學生は六年生百十名、引率教師は荒川、高木兩教師  
全校では月末に衛生教

### 常磐交通平小名濱増發

常磐交通では去る一日より平小名濱急行バスを一日三本に増發した

平發 七時、一〇時、二〇分、五時四〇分  
小名濱發 八時二〇分、一〇時三〇分、一六時四十五分

一月一日現在償却資産を所有してゐるもの等凡ゆるものが含まれる

三、申告は償却資産申告書、固定資産申告書の二様式がある

なお、申告書記載要領に就いて不明の点は六、七、八の三日間町會會議室で係員が申告相談に應じてゐるので利用された

獲得出来る見透しがついたので先づ船溜り工事に着手して貰いたい

これが完成の際にはシケの時、宮城縣並に江名、中の作諸港に避難せぬともよくなるので従來船主達が浪費してゐた莫大な経費が助かる

次に船主の最大の悩みの種は、大漁の場合、たまたかされる爲に受ける深刻な打撃であるので町と業者がタイアップして打開策を講じなければならぬが、その一案として町営による冷凍事業を振興したら、税外収入も容易に確立し収入の面で十割の上昇を推定してゐる

此の冷凍事業は隣縣

協同組合長外四、五名で打合會を開く

協同組合長外四、五名で打合會を開く

育研究會を開催の予定

育研究會を開催の予定

船引場も目下江名とA地埋立が實現したら、漁民住宅も建設したるから近き将来完成する見通しもつてゐるので、無難とも共の船船用燃料油其の他の漁業用資材等を確保して漁業家が十二分に活動できるよ

内外諸般の体制を調整しなければならぬ。これを結論的に云えば、技術と設備を兩立させ、舊式漁業を科學的經營に轉換することである

次は町政の問題であるが、幸い学校問題は二十五年度で完結を見るので一千万圓以上の空白を生ずるから二十六年から二十七年計画で大小小港の應給として恥かしくないが精進の上

御座敷増設いたしました  
ドウゾ!! 氣輕にお出下さい

銘酒の店  
小料理 金波  
女中さん至急求む  
小名濱町元分五  
三、年令二十才以上

築行材砂賣  
建築 土設石コ砂  
木計 ンクリ販  
大友工務店  
大友孝之進  
事務所 小名濱町中町四九  
電話 九八番

七轉八起のねばり強さを發揮してゐる。その第一技術者から、高の代表的船主となつただけであり實力が物を云つて漁業に對する視野も大きい

現在は旋網漁業並に大形漁船、機船底曳網等を經營し、常時地方に於ける漁業界の覇者として怪腕を揮つてゐる比佐さんは本職の傍ら小名濱漁業會理事、福島縣漁業協同組合理事並に漁業海運調整委員等に推薦され更に株式會社東日本丸重役の要職にあつた。日夜の別なく業界のため奔走してゐる。旺盛な活動力には徹眼せざるを得ない

殊に昨今の漁業資材の窮乏になつて来た現在、主務官廳に接渉する場合の廣い有益な人材を必要とする時漁業界の大立者で政治家として幅の廣い比佐さんこそ、福島縣は勿論東北地方における業界代表の第一八者であり「はまり役」といつてよい。比佐さんに忙中閑を與えて頂き町政に對する抱負を打診したところ

漁業は完全なる港ななくては續業出来ぬことは今更言を待たぬ。この事業計畫で急務中の急務は沖の防波堤百米の延長、カラカサ磯のさく除と船溜の完成の三つであるが本年年度の豫算關係から本年度に五、六千万圓の豫算を大体

△生徒募集▽  
晝間部・夜間部  
長瀬洋裁研究所  
小名濱町本町三六

△女給さん数名至急求む

△女給さん数名至急求む

△女給さん数名至急求む

△女給さん数名至急求む

△女給さん数名至急求む

